

2020 全日本学生個人ロードレース大会 大会要項

Ver.20200824c

- 主催 日本学生自転車競技連盟
 共催 公益財団法人日本自転車競技連盟
 協賛 公益財団法人 J K A 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
 井上ゴム工業株式会社 WIN AND WIN CO. LTD. (WIAWIS) 株式会社パールイズミ
 セイコータイムシステム株式会社
- 協力 井上ゴム工業株式会社 株式会社日直商会 群馬県自転車競技連盟
 期日 2020年9月5日(土)
- | | |
|--------|-------------------------------|
| 8時30分 | リモート監督会議(基本Zoom参加、本部前参加人数制限有) |
| 9時30分 | 男子予選A組 80名(決勝へ30名上がり) 3周=18km |
| 10時10分 | 男子予選B組 80名(決勝へ30名上がり) 3周=18km |
| 10時50分 | 男子予選C組 80名(決勝へ30名上がり) 3周=18km |
| 11時30分 | 女子決勝 40名 6周=36km |
| 12時50分 | 昼食 |
| 13時30分 | 男子決勝 90名 15周=90km |
| 16時30分 | 表彰式 |
- 会場 群馬県利根郡みなかみ町新巻3853 群馬サイクルスポーツセンター/6kmサーキット(管理棟先スタート・ゴール)
- 大会主旨 本大会は、当該年度の日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した選手によるロード種目の優勝者を決める大会とする。
- 競技種目 個人ロードレース 男子 予選 18km(6km×3周) / 決勝 90km(6km×15周)
 女子 決勝 36km(6km×6周)
- 参加資格
- 当該年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟(以下、「JCF」と言う)登録競技者のうち、本連盟加盟校の登録選手であって、本連盟大会参加基準を満たしている者。
 - 前項の規定にかかわらず、女子については本連盟が認めたJCF登録選手のオープン参加を認める。
 - 男子予選の出走者数は3組合計で最大240名とし、参加申込者数が240名を超えた場合、下記の順で参加者を選出する。当日不出走の選手がいても繰上げは行わない。
 - 前年度のロード選手権ランキング
 - 本年度ロード・クラス1の者
 - 本年度ロードカテゴリ・クラス2要件③(新一年生)該当者
 - 本年度ロード・クラス2の者、本年度RCSランキング保持者、定員を越える場合はランキング順
 - 上記にて定員に達しない場合、本年度ロード・クラス2の者の前年度RCSランキング順
 - 上記にて定員に達しない場合、本年度ロード・クラス3の者を当年度クラス3の登録人数に比例して配分する
 - 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し、審判・感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せず、その遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかないかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。
 尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一発生した如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。
- 参加申込
- 参加を希望する選手は所定の様式にてエントリー用紙のみ先に8月17日(月)までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。
 エントリー専用電子メールアドレス(2020jicf.championship@gmail.com)への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはファクシミリにて事務局アドレス宛、期限内に送付する事。申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。
 なお、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名分ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙に添付すること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。
 - 参加申込者数が240名を超えた場合には、上記の参加資格3.の方法により選出を行い、本連盟HP上に240名の参加申込可能者のリストを掲載する。参加申込可能者は本連盟HPで発表する期日までに、下記の口座へ参加料を振り込むことで、本エントリー手続きが完了する。なお、240名の参加申込可能者のリストが掲載されるか、または申込者全員が参加申込可能者である旨の発表があるまで参加料を振り込むではない。振込期限はその発表の際に指定するので、それ以前に振り込まないこと。
 参加料については、学連登記者は1名につき5,000円、オープン参加者は1名につき7,000円とする。参加料の送金は、銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード名0905と、XX大学等、必ず学校名を記入すること。(オープン参加は個人名とする。)
 振込先 長野県労働金庫(ろうぎん) 諏訪湖支店 普通 9686208 口座名義 日本学生自転車競技連盟

参加料振込完了後、受付完了者リストを本連盟 web サイトに発表するので、各自受付済みであることを確認のこと。

3. また、体調管理シートを当連盟HPよりダウンロードして、選手は当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録して、当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。
4. 一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。但し、新型コロナ関連の影響で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した経費を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
5. 尚、本大会における欠場については、理由を問わず（怪我等の正当事由がない場合でも）ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局（jicf@remus.dti.ne.jp）まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の発熱等、体調不良により欠場する場合は、受付開始までに学連携帯090-2207-2369へ必ず連絡をし、事務局までメールをすること。なお、欠場の場合は参加料は返却しない。

会場入場

1. 本大会は無観客大会とする。
2. チームスタッフについては会場への入場者数を抑えてなるべく三密状態を避けるため、選手以外の方がスタッフとなる場合には、選手1名につきスタッフ1名を上限として会場への入場を許可する。尚、監督とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。但し、個人エントリーの場合はスタッフを最大2名までとする。また、チームスタッフの選手以外の方の全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない場合には、会場への入場を許可しない。

さらに、チームスタッフは出場選手と同様に当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催2日前の9月3日（木）22時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。尚、変更後のスタッフの体調・体温についても大会開催14日前からの記録を同様に提出可能にすることを条件とする。

3. メディア関係者は、来場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催2日前の9月3日（木）22時までに取材申請書をメールで事務局宛て提出ください。また、選手の参加資格4.にありますがように当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。なお、体調管理シートに大会開催14日前からの体調・体温についての記録を記入して大会当日に大会本部に提出して頂く必要があります。但し、状況により来場をお断りする場合もありますのでご理解ください。

選手受付

1. ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。別途コミニケ発表の受付場所にてゼッケンとプレートを受け取ること。
2. 本大会は出走前のバイクチェック、出走サインは行わない。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。

賞典・式典

1. 開会式・閉会式は行わない、表彰式については別途コミニケにより発表する。
2. 男子は、優勝者および2・3位には賞品、賞状を授与し、4位から10位までには賞状を授与する。
3. 本連盟登記女子選手は、オープン参加選手を除いた順位で、第3位以内に賞状と賞品を授与する。
4. 女子のオープン参加選手はオープン参加者のみの順位で、優勝者に賞品を授与し、第3位以内に賞状を授与する。

事故措置

1. 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則

JCF競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

ドーピング検査

1. 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は大会エントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
2. また、未成年者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書のJCFへの事前提出が必要である。
3. 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
4. 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認すること。

事務局

日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: https://jicf.info/
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリピックスクエア 408
Tel 090-2207-2369（兼当日緊急連絡先） Fax 03-6804-2329

特 別 規 則

第1条 (競技)

1. 認められた事故の場合、代車（バイクチェックを事前に受けること）、代輪の交換はゴール地点ピットにおいて可能とするが、基本的に各チーム1名のみ待機とし、チーム同士の間隔を審判役員の指示した通りにあけること。
2. 本大会においては認められる事故によるニュートラリゼーションの適用はない。

第2条 (スタート位置)

男子は、出走選手のうち、昨年度の本大会における上位10名までの選手に最前列でのスタートを認める。

第3条 (共通器材車)

男・女共に主催者にて共通器材車を用意する。これに積載する代輪は各校にて用意し、スタート地点に持参すること。また、当連盟所有の代輪を若干数は用意するが、ディスクブレーキ用のホイールは用意しない。

第4条 (食料補給)

飲食料の補給は、別途コミュニケ発表の「補給エリア」にてのみ認める。補給許可周回数は別途コミュニケにて告知する。尚、男子の予選は補給は認めない。

第5条 (失格・棄権)

- 原則として、主集団より一定時間遅れた選手及びコミッセルが完走不可能と判断した選手は、失格とし競技より除外する。打ち切り時間は別途コミュニケにて定める。
- 競技を中止あるいは除外された選手は、速やかにゼッケンを外すか、ユニフォームを裏返してゼッケンを見えなくすること。ゼッケンとプレートは、返却する必要はないが、必ず持ち帰ること。

第6条 (昇格とロード選手権ランキングポイント等について)

- 男子予選各組において、参加資格3.(6)で出場したクラス3の選手が決勝に進出した場合は、クラス2に昇格するものとし、クラス2として決勝に参加する。
- 本大会は、ロード選手権ランキングポイントおよびロードレース・カップ・シリーズのランキングポイント付与の対象外とする。

第7条 (その他)

- ユースのギア比の制限は翌年3月31日時点の年齢を以て適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行うことがある。
- 一般公道を走行可能な装備で参加のこと。ベル・反射テープの装着も必須とする。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。